

令和 8 年 度

ケアハウス リバーサイド 事業計画書

社会福祉法人 旭川聖会

1. 基本方針

入居者のやすらぎを提供できる施設を目指し、職員は入居者一人一人の毎日の変化や施設内外の安全に気を配りながらも各人の人間性を尊重し、精神的安定を図ることにより快適な生活を送れるよう、職員は一致協力して援助を行う。

2. 重点目標

- (1) 入居者も、入居希望者も高齢化と介護援助の必要者になりつつある。
高齢入居希望者や、介護の援助を待ってる人にすぐ援助できる体制でいること。
- (2) 入居者の健康状態に気を配るとともに、食中毒や疾病の予防に努め、緊急を要する場合には、迅速且つ適切なる処置を行う。食事内容はマンネリ化にならないようアンケート等を活用し厨房への提案を積極的に言い、バラエティーに富むものを提供してゆく。

3. 処遇内容

- (1) 行事の参加は、個人の自由意志に任せ、強制はしない。しかし、職員は多くの入居者が望んで参加できるような行事となるよう、十分な計画と検討を重ねた上で実施し、常に反省会を行い次回の行事に反映させる。
- (2) レクリエーション活動
日々の生活に生きがいや楽しみを持てるよう、入居者の多くの人が喜ぶようなレク活動を目指す。また、敷地内の畑や花畑をもっと利用してもらい生活に変化をつけてもらうように係わる。
- (3) 相談業務（苦情受付業務）
入居者の考えを理解する為、アンケート用紙に記載してある職員に対する要望等参考にして、住環境の向上に繋げ、入居者とのコミュニケーションをはかる。
- (4) 安全管理
年2回以上の防災、避難訓練を通じ入居者の災害に対する意識を高める。又、職員は常に施設内の安全に気を配る。宿直員にも非難訓練に参加してもらう。
- (5) その他
* 掃 除 大浴場、廊下、食堂、共益スペース等の清掃は十分に行い、いつまでも清潔で快適に入居者が使用できるよう気を配る。

＊お誕生日会 月 1 回、お誕生日会を開催している。入居者同士の交流の場とすると共に、新しい入居者の紹介等を通じて多くの人とのふれあいの場として活用する。

＊野外活動 近郊の大型ショッピング店への買い物ツアー、さくらんぼ狩りや菓子工房などのバスハイク等は楽しみにしている人も多いので実践していく。

＊研 修 施設長、職員は定期的に認知症、虐待防止、事故防止及び感染症対策に関わる研修会等に参加して自己研鑽に努める。
栄養士も栄養管理、食中毒などの感染症予防について、日々学習し、施設内の衛生管理や入居者の健康管理に努める。